

自由民主党北海道支部連合会

<http://www.jimin-douren.co.jp>

 facebook「自民党道連」

自民党・道民会議北海道議会議員会

<http://www.dougikai-jimin.jp>

この政策集はデジタルパンフレットとしてもご覧いただけます。



政策パンフレット

確かな 未来へ。



北海道自民党政策集 2019

自由民主党北海道支部連合会

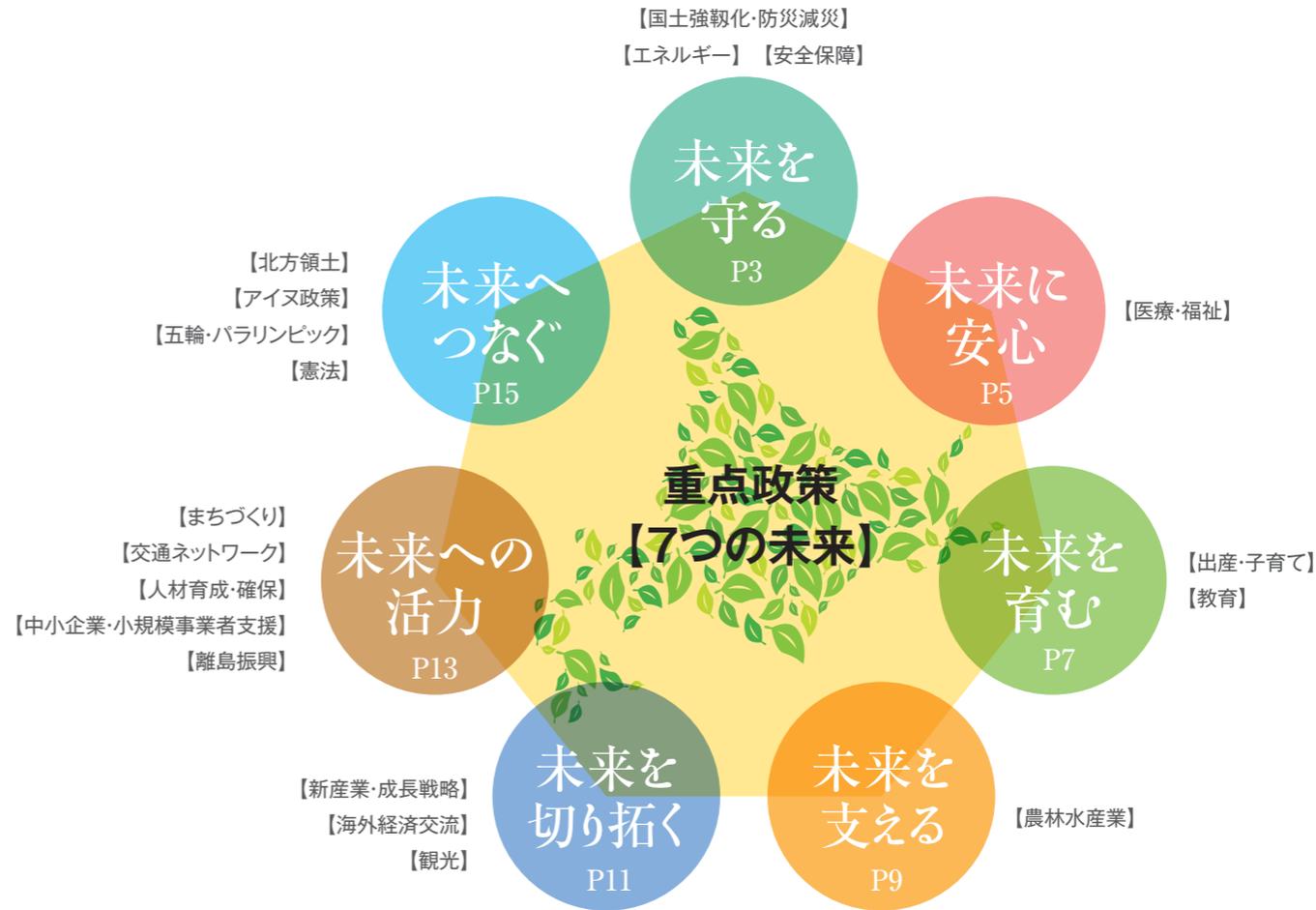
自民党・道民会議北海道議会議員会

確かな未来へ。

「北海道」命名から150年
先人が幾多の困難に立ち向かい、
築き上げてきた素晴らしい歴史や文化、伝統、風土。
これからの50年、100年に向け、
私たちはもう一度北海道を見つめ直し、
その価値を再認識して、
新たな時代を創造していかなければなりません。

少子高齢化や人口減少、
それに伴う経済や社会情勢の変化、相次ぐ大規模な自然災害。
目の前には待ったなしの課題が山積しています。

私たち自民党は、こうした一つ一つの課題に的確に対応しながら、
北海道の歴史や文化、伝統を守り、育てつつ、
時代の変化に柔軟に対応し、
将来を見据えた新たな挑戦を果敢に実行していきます。





豪雨、豪雪、地震、突然のブラックアウト…。
猛威を振るう自然災害。

周辺国の領空・領海侵犯やミサイルの発射など、厳しさを増す安全保障環境。

いつ起きるかわからない“非常事態”に対応するため、
あらゆるリスクを想定した「備え」を。

今と未来を見据えて、北海道を強く、しなやかに。

それが、道民の命と未来を守る、果たすべき政治の責任です。

■北海道胆振東部地震からの一日も早い復旧・復興に向け、住宅や生活の再建、ライフラインや社会基盤、福祉施設、教育施設、農地などの早期復旧、産業被害への対応に全力で取り組みます。

■避難道路、避難所、防潮堤など各種防災施設の整備や、治水対策、土砂災害対策、建築物の耐震化などの「ハード対策」と、ハザードマップ作成や防災訓練の実施、正確な情報伝達体制の構築、災害ボランティア受け入れ体制の整備など、「ソフト対策」が一体となった北海道強靱化を推進します。

■道民の安全・安心に直結する、道路・港湾・橋梁など、老朽化した公共建築物の維持管理・更新を優先的に進めます。

■安全・安価で安定的な電力供給を実現するため、原子力発電、石炭火力、水力、LNG発電、地熱などのベースロード電源と再生可能エネルギーを組み合わせた持続可能なエネルギー構成を確立するとともに、ブラックアウトの教訓を踏まえ、発電施設の広域分散化と安定供給対策、非常用自家発電装置の導入等における支援の拡充を図ります。

■北の守りの要であり、大規模災害への対応や地域経済、まちづくりにも大きな役割を果たしている道内自衛隊の体制強化を図ります。





どこに住んでいても、安心して暮らしていける地域づくり。
どこに住んでいても、必要なサービスを受けることができる体制づくり。
誰もが住み慣れた場所で、一生涯暮らしていけるように、
地域全体で支え合う医療・介護・福祉の充実を。

北海道に暮らす一人ひとりに、
安心な未来を届けます。

- 道内各地で安心して医療を受けるため、地域の医師・看護師確保や地域センター病院の充実、救急医療体制の整備、医療情報連携ネットワークの構築に取り組みます。
- 介護従事者を確保するため、介護従事者の労働環境、処遇の改善と医療と介護が連携した地域包括ケアシステムの充実を図ります。
- 就労支援やバリアフリーの推進など、障がい者福祉サービスの充実を図ります。
- 高齢者の方々が健康で元気に暮らせるよう、再生医療の研究推進と早期実用化、リハビリテーション機能の充実や統合医療の研究推進に取り組みます。
- がんの早期発見につながる検査方法の研究推進と治療体制の確立、就労支援や緩和ケアなど、きめ細かながん対策の充実を図ります。





出産や子育てに対する不安や負担感を取り除き、
安心して産み、育てることができる地域を。
そして子供たちが目標や夢に向かって、
生き生きと学べる教育環境づくりを。

子供たちの明るい笑顔を守り、
未来を育む環境づくりを進めます。

- 産前・産後の切れ目ない支援体制の整備や経済的負担の軽減、待機児童ゼロの実現に向けた保育施設の拡充と保育士の処遇改善など、安心して産み育てることができる環境を整備します。
- 幼児教育無償化や低所得者への授業料減免措置の拡充、給付型奨学金の増額などを進め、経済的な理由によらず、学びたい人が学べる社会を作ります。
- 家庭・地域・学校が連携した教育力の向上や教員研修の充実、ICTを活用した遠隔授業などによる教育の質の向上を図るとともに、特色ある私学教育の振興、特別支援教育の充実を図ります。
- 実践的な外国語教育の推進や、国際交流機会の充実、若者が安心して海外へ飛び立てる仕組みづくりを構築し、語学力、コミュニケーション力、異文化への寛容性を持つグローバル人材を育てます。
- 子供たちの発するSOSを見逃さず、地域や社会全体で子供たちをいじめから守る仕組みづくりの構築や、児童虐待・DV対策の強化を図ります。





未来を支える

北海道のすべての経済活動の“礎”であり、
地域を支える産業の柱である一次産業。
北海道の良質な「食」と「自然」を守り、
育てている方々の汗が報われる農林水産業に。

北海道の未来を支える農林水産業を振興します。

- いかなる国際貿易交渉にあっても、本道農林水産業が再生産可能となり、持続的な発展ができるよう、経営安定対策や体質強化、輸出の拡大などに関する安定財源の確保を図り、北海道農業を守り抜きます。
- 生産力強化のための農業基盤の整備や、担い手の育成、所得安定対策の推進と、国際水準GAP（農業生産工程管理）の取得など、付加価値が高く安全・安心な農産物の生産を進め、北海道ブランドの確立を目指します。
- 国際化の中でも安定した農業経営を行うための、産地パワーアップ事業や産地づくり交付金、畜産クラスター事業などを強化します。
- 漁業経営を安定化し、安全で良質な水産物を供給するため、漁船・漁業施設への支援や高度衛生管理対策の強化を進めるとともに、養殖などの新たな生産体制の構築や漁業資源回復のための調査研究の推進、トド、アザラシ等の海獣被害対策の強化を図ります。
- 森林の持つ多面的な機能を持続的に発揮させるため、利活用を伴った計画的な森林整備を進めるとともに林業技術者の人材育成・確保に努めます。





北海道の持つ無限の可能性である
豊かな「自然」、冷涼な「気候」、良質な「食」。
こうした強みにさらに付加価値を付け、
新たな産業、新たな魅力を創出して次のステージへ。

「北海道ブランド」を世界へ打ち出し、
北海道の未来を切り拓きます。

- ICT、IoT、AIの先駆的な活用による地域課題の解決と生活利便性の向上を目指すとともに、人手不足の解消や産業活性化につなげます。
- バイオ、航空宇宙などの主要産業化や、道産ジビエ、ワイン、チーズ、農畜産物、水産物、木材加工品などの高付加価値化とブランド化を図り、新たな産業を創出します。
- 寒冷地技術や環境技術などを活かした中小企業の海外展開や、ロシアとの経済・健康関連分野の交流拡大に向けた地域の取り組みに対する支援を強化します。
- 北海道の海外拠点や民間企業の海外拠点との連携を強化し、道内企業の海外進出の機会を促進します。
- 2020年度の訪日来道者数500万人目標の達成に向け、航空ネットワークの充実や空港・港湾の機能強化を図るとともに、多言語表示、Wi-Fi環境整備、観光人材育成などの受け入れ体制を強化します。





未来への 活の 力

急速に進む少子高齢化と人口減少。
直面する大きな課題を解決し、「まち」に元気を取り戻すため、
地域で仕事をつくり、人を呼び込み、
特色を持つ地域と地域をつなげて大きな力に。

北海道創生を加速し、
未来への活力を取り戻します。

- 地方の資源や特長を活かした産業振興支援や、中心市街地の医療施設、高齢者・障がい者などの福祉機能の整備を進めるとともに、情報通信基盤の整備、買い物弱者対策、空き店舗の活用策など、住み慣れた地域で暮らし続けられるまちづくりを進めます。
- 道民生活のみならず、観光や物流に重要な役割を担う、鉄道の維持を中心とした地域の交通体系の確立に努めるとともに、道内13空港の機能強化と航空ネットワークの充実やLCCなどの国際航空定期便、クルーズ客船の誘致、北海道新幹線の早期札幌開業、観光列車の運行など、道内に人を呼び込むための交通機能を強化します。
- 全ての人々が輝ける社会の実現に向け、若者や女性、高齢者や障がい者の雇用環境の改善やリカレント教育の推進、共生社会実現に向けた外国人材の受け入れ体制整備と地域定着・交流の推進を図ります。
- 中小企業・小規模事業者が行う新商品開発、販路開拓などへの支援や人材育成、就労支援、事業承継支援、融資制度の強化など、積極的な振興対策に取り組めます。
- 国土防衛や経済水域の確保など、重要な役割を持つ国境離島地域の保全と振興を図ります。





北海道が世界に誇る民族共生の象徴「アイヌ文化」。
父祖伝来の地として受け継いできた「北方領土」。
命名150年を迎えた北の大地をさらに輝かせるために、
北海道の文化や歴史を後世に伝え、守り、引き継ぐ。

次の50年、100年へ向けて、
北海道の“誇り”を未来へつなぎます。

- 北方四島における日本・ロシア共同経済活動や議員交流、経済・スポーツ交流の推進など、北方領土返還に向けた取り組みを強化します。
- 北方領土返還運動の全国的な機運の醸成を図り、運動後継者を育成するため、領土やその歴史に関する教育の充実と啓発活動を積極的に推進します。
- 「民族共生象徴空間(ウポポイ)」を中心に、各地に広がるアイヌ文化の連携を進め、わが国の貴重な文化であるアイヌ文化の復興・発展を図ります。
- 札幌冬季五輪・パラリンピックの招致を実現するとともに、世界に羽ばたく道産子アスリートの育成を強化します。
- 憲法改正及び、国民投票の実現に向け、幅広い理解を得るための取り組みを強化します。



1 経済

▶ 新産業・成長戦略

- 遠隔医療や医療情報連携、スマート農業・林業・漁業、遠隔授業やプログラミング教育、地域ビジネス・観光サービスの向上など、地域課題の解決と地域の活性化に資するICT、IoT、AIの先駆的な活用
- 積雪寒冷地に対応した**自動走行**の通年実用化に向けた、実証実験施設や公道モデルコースなどの整備
- テレワーク**の推進による大都市圏からの「ヒト」と「仕事」の地元誘致促進と、大都市圏に立地するIT関連企業の研究開発拠点の整備
- バイオ・航空宇宙・医療・健康・冬季スポーツ産業・IT産業など、産学官の密接な連携・協働による関連研究機関や企業の**誘致促進**と、技術革新・研究開発の積極的な支援による主要産業化
- 醸造用ブドウやナチュラルチーズの生産日本一という強みを生かした生産技術の向上と、地理的表示保護制度導入などによる、**道産ワインとチーズ**の地域ブランド化の推進
- 国際水準GAP、HACCP**をはじめとする、農畜産物や水産物、木材加工品における**国際認証**の取得推進と、道産食材や加工品の高付加価値化、ブランド力の強化
- 野生動物による農業・漁業被害の軽減に向けた、**野生鳥獣対策**の強化と、エゾシカ肉など、道産ジビエのブランド化
- 道産食材に含まれる機能性成分を使った「加工食品」を独自ブ

ランドに育てるため、**ヘルシーDo**（北海道機能性食品表示制度）の推進を一層図るなど、「食と健康」の北海道ブランドの構築

▶ 海外経済交流

- ASEAN諸国をはじめアジア地域との人や経済、文化の交流を推進するため、安心して安全な食や観光、高品質な加工品やサービス、誇るべき資源にあふれる北海道を海外へ発信する「**クールHOKKAIDO**」の取り組み強化
- 極東ロシアにおける課題やニーズ等を踏まえた、道内企業のもつノウハウや技術の活用による、医療・健康産業の進出促進
- 北海道の海外拠点や民間企業の海外拠点との連携強化による、**道内企業の海外進出**の促進
- ASEANやドバイなど中東への北海道産食品の**輸出拡大**
- 姉妹提携を締結したハワイ州や、日欧EPAの締結などを契機とした欧州との**経済交流・観光交流**の推進

▶ 観光

- 国の目標である外国人旅行者年間4000万人の達成に寄与するため、財政・税制上の特別措置等を盛り込んだ「**北海道観光振興特別措置法**」の制定
- 自然を活かしたアウトドアやレジャー、農林漁業体験や食品加工体験など、地域の特色ある**体験型観光**の推進

- 北海道へのインバウンド500万人達成に向けた、LCCなどの国際航空定期便やクルーズ客船の誘致促進と、道内交通機関の乗り継ぎの円滑化や利便性の向上、観光列車の運行など、**交通対策**の強化
- 東アジア諸国の観光客に加え、ASEAN諸国の観光客を取り込むため、テレビ番組などメディアを活用した戦略的なPRや、道のシンガポール事務所を中核とした現地での情報発信・相互交流の強化
- 誰もが安全・安心に観光を楽しむことができる、各種施設の**バリアフリー化**や、交通機関・道路・観光サービス施設における案内表示・標識等の**多言語表示**、**Wi-Fi環境**の充実と必要な財源の確保
- 地域観光リーダーの養成や外国人観光客に対応できる通訳の育成など、多様化する観光を支える**人材の育成**
- サイクリングブランド化拠点整備**や、自転車を鉄道車両内に解体せずに持ち込むことができるサイクルトレインの実現など、サイクルツーリズムの推進
- 北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録、日本遺産認定を目指す地域文化の振興、赤れんが庁舎をはじめとする歴史的建造物の保存・活用・情報発信など、**歴史や文化の魅力**を磨き上げた**新たな観光資源づくり**の推進
- 農林漁業や商工業、二次交通、宿泊施設など多様な地域の関係者との効果的な役割分担・連携を図り、ビッグデータの活用な

どによる観光客の動向を的確にリサーチ・分析し、戦略的なプロモーションや事業を展開する、「観光地経営」の視点に立った「**日本版DMO**」の構築

- 道内空港との新規直行便の誘致と、インバウンド・アウトバウンドが共に増加するための、関係機関相互の観光交流の活発化
- さまざまな懸念や課題を解決し、国際競争力の高い観光地の形成と地域経済の活性化に資する**統合型リゾート**（IR）の実現

▶ エネルギー

- 道民生活や産業・経済活動に不可欠な、安全で安価な電力の安定供給を実現するため、原子力発電、石炭火力、一般水力、LNG発電、地熱などのベースロード電源と再生可能エネルギーを組み合わせた、**持続可能なエネルギー構成**の確立
- 基幹送電線網としての北海道・本州間連携線の増強、大型蓄電池システムの開発を推進し、多様化かつ柔軟なエネルギー需給構造を築き上げ、災害にも対応できる**バックアップ分散型エネルギーシステム**の確立
- 太陽光や風力、バイオマス、中小水力、雪氷冷熱など、北海道が持つポテンシャルの有効活用と、石炭や天然ガスなどの高度利用によるクリーン化・効率化、次世代自動車の普及など、**環境に優しい技術開発**の推進
- 道内炭を活用したクリーンコール技術による石炭ガス化複合発電への取り組みや、北海道が持つ石炭採掘・保安技術の海外

産炭国への技術移転協力などによる、国内への石炭の安定供給の推進

- 風力・バイオマスなど、道内における再生可能エネルギーを活用した水素製造プロジェクトによる、**北の水素社会形成**と新産業の創造

▶ 中小企業・小規模事業者支援

- 中小企業・小規模事業者が行う、新たな商品開発、販路開拓などへの支援や融資制度の拡充、事業承継支援など、自治体と商工会議所・商工会等が連携した、積極的な振興対策の推進
- 建設業の振興のため、事業量の確保と**地場企業への優先発注**や**早期発注**、**端境期発注**の推進
- 中長期の担い手確保と労務単価の引き上げ、適正利潤を含めた予定価格の設定を国と地方の両輪で進めるなど、改正品確法の徹底

▶ 人材育成・確保

- 長時間労働の是正や「同一労働同一賃金」の実現など多様なライフスタイルを実現する**働き方改革**を推進するとともに、産業や地域中小企業の実情を踏まえたきめ細かな支援の実施
- 成長戦略を支えるものづくり産業や情報通信産業などの**専門人材**を育成・確保するための、社内研修、指導者の育成に対する支援や職業訓練の充実

- 若者や女性、高齢者や障がい者の雇用環境の改善と、キャリア教育の充実によるインターンシップ等の普及拡大など、新規就業者の**就職支援体制**の強化
- 学ぶために職を離れられる社内制度の拡充や給付金の助成、企業と教育機関の連携による講座創設、新たな国家資格とそとのための教育プログラムの創設など、社会人として就労のために学び直しができる**リカレント教育**の推進
- 女性の就業率や指導的地位に占める女性の割合を高めるため、**女性の管理職登用**や**職域拡大**、女性リーダーの育成強化
- 出産後も正規雇用のまま職場復帰を進める企業への支援や、ひとり親家庭のワーキングプア解消に向けた対策の強化
- 留学や海外派遣など、**グローバル人材**の育成に対する支援の強化
- 即戦力となる**外国人材**を受け入れるための環境整備と、地域への定着、交流促進に向けた支援の強化



2 強靱化、地域づくり

▶ 国土強靱化・防災減災

- 北海道胆振東部地震における被災者支援、農林水産業や中小企業への支援、観光の復興に向けた支援、交通網の確保など、**一日も早い復旧・復興**に向けた取り組みの強化
- 避難道路、避難所の整備や学校、公共施設、民間建築物などの耐震化の加速、緊急輸送道路等における橋梁等の耐震化、土砂災害対策、治水対策、漁港の耐震化や防潮堤のかさ上げなど、道民の安全・安心に直結する**社会資本整備**の優先的な実施
- 洪水・土砂災害・液状化などのハザードマップの早期作成と情報提供、防災訓練・避難訓練の充実、災害時に確実に通信・情報提供ができる体制の構築など、**ソフト対策の強化**
- 災害ボランティアセンターなどの受け入れ体制や各機関の役割などを市町村地域防災計画等において明確に位置付け、発災直後から**災害ボランティア**が速やかに活動できる体制の構築
- お年寄りや障がいのある方など、災害弱者に対する平時での見守りやサポート体制の整備など、「共助」の取り組みを支援するとともに、特別なケアが必要な方々のための「**福祉避難所**」の整備促進
- 防災意識の高揚と、万が一の場合の避難誘導等に備えた、**防災教育**の一層の充実と、企業及び町内会などの関係団体の参加を求めた防災リーダー講習会などの開催

- 各自治体において災害に対する経験や知識を有する退職自衛官の任用を進めるなど、自衛隊運用の訓練システムの提供や自衛隊の持つ豊富な災害対応ノウハウの活用促進

▶ 安全保障

- 憲法における自衛隊の位置付けの明確化と、**道内自衛隊の体制強化**
- 自衛官の処遇改善や退職者の再就職支援、国際平和協力活動と大規模災害時における隊員留守家族支援の充実
- 周辺国による軍事力の近代化・強化や軍事活動などの活発化、安全保障上の不安定要素から国民の生命や財産、わが国の領土・領海・領空を守り抜くための**万全な危機管理体制**の構築

▶ まちづくり

- 地方の資源や特長を活かした産業振興、地域活性化対策の取り組みを支援するなど、規制改革や特区の活用も含めた「**地方創生**」の推進
- 中心市街地の医療施設の整備や、高齢者・障がい者などの福祉機能の整備と、買い物弱者対策、若者や起業を目指す人たちによる空き店舗を活用した新規就業チャレンジを支援するなど、**商店街活性化対策**の推進
- 若者のU・Iターンを促進するとともに、企業誘致を進めて雇用の場を創出するなど、人口流出の抑制、道外の若者を呼び込む

取り組みの強化

- 移住に関する総合的な相談窓口の設置や、空き家の活用も含めた住宅ストックの循環利用の取り組みなど、**移住・定住対策**の推進
- 住み慣れた地域で安全・安心な暮らしができるよう、医療、教育、防災などの**情報通信基盤整備**の促進

▶交通ネットワーク

- 道民生活のみならず、観光振興、物流に重要な役割を持つ、**鉄道交通網の維持**を中心とした、地域交通体系の確立
- 空港民営化による一体的、戦略的な経営を図り、就航路線の拡大や各空港の特徴を生かした利用客の増加、CIQ体制の強化など、**道内13空港の機能強化**や航空ネットワークの充実
- 北海道新幹線の一日も早い札幌開業**と、開業効果が道内全体に広がるよう、鉄道やバス、航空機などとの接続の利便性向上や、高速道路を核とした道路網の整備促進
- 生産現場から消費者までの**一貫した流通体制**を構築するため、高規格幹線道路網の整備や各種道路整備の推進と、物流にかかるコスト削減や輸送時間の短縮を目指した鉄道や船舶など輸送手段やルートの多重性・代替性の確保
- 物流を改善し、企業進出の起爆剤となる**高速道路の延伸**やインターチェンジの増設

▶離島振興

- 国土防衛や経済水域の確保など、重要な役割を持つ**国境離島地域を保全**するため、本土と同様の基盤形成や災害に強いインフラ整備の推進と、離島航路・航空路の堅持・拡大
- 良質な農水産物を供給するための、各種施設や漁場の整備促進と、生産力の拡大や物流コストの改善
- 離島の特徴**を活かした多彩で魅力ある観光づくりの支援強化



3 子育て・教育・医療福祉

▶結婚・出産・子育て

- 結婚、出産への希望を叶えるための、地域ぐるみの婚活支援の取り組みや、**産前・産後の切れ目ない支援体制**の強化
- 地域の周産期医療体制や救急搬送体制の整備と、遠くの医療機関へ通院する際の交通費補助の充実など、**出産における不安や経済的負担の解消**
- 安心して妊産婦健診や保健指導を受けるための、**助産師外来、院内助産所**の設置推進と、不妊に関する相談支援体制の整備や特定不妊治療への経済的支援の充実
- 子供を産んでも働き続けることができる、**育児休暇**の充実と企業環境整備に対する支援の強化
- 待機児童ゼロ**に向けた保育施設の拡充、保育の質の確保、学童保育の充実と、保育士確保に向けた労働環境や処遇の改善
- 3～5歳の幼児教育・保育の完全無償化、0～2歳の低所得世帯の保育料の無償化の実施など、**子育てに関する経済的負担軽減**の推進
- 親から子への貧困の連鎖**をなくすための、育児・就労支援、相談体制の強化と、学習支援、こども食堂などの居場所づくりの推進

▶教育

- 子供たちの**学力・体力の向上**を図るため、家庭での生活習慣の改善と、家庭・地域・学校が連携した指導体制の強化
- 学力学習状況調査の詳細な分析結果に基づく、**全国平均以上の水準**にするための学力向上の取り組みの推進
- 若手教員や将来のスクールリーダーの育成、教員研修の充実と、ICTを活用した遠隔授業の推進など、**教育力・学校力**の向上
- 複雑化・多様化する学校現場への対応や部活指導など、**教師の長時間勤務に対する負担軽減**に向けた働き方改革の実践と、地域人材サポートスタッフの充実
- 低所得世帯の子供に対する高等教育の無償化**に向けた、授業料減免措置の拡充と給付型奨学金の増額
- 特別支援学校の施設の拡充、近隣の学校に通学できる体制整備、就職支援体制の強化など**特別支援教育**の充実
- 職業教育の中核的機関である専修学校・各種学校をはじめ、多様化する国民のニーズに応じた特色ある教育に重要な役割を果たしている**私学教育**の振興
- 子供たちのスマホ依存・ネット依存を防ぐため、保護者と学校の連携をさらに深め、子供たち自身が賢く使えるルールづくりの推進
- 子供たちの発するSOSを見逃さず、社会全体で**いじめを根絶**するための仕組みづくりの推進

- 児童相談所の機能強化や人員体制の確保、警察や教育機関等との情報共有の徹底、児童養護施設等の一時保護施設の拡充など、**児童虐待・DV対策**の強化
- 道徳的価値観を理解し、多面的・多角的に考えることのできる**道徳教育**の充実
- 実践的な外国語教育の推進や、国際交流機会の充実、若者が安心して海外へ飛び立てる仕組みづくりの構築など、語学力、コミュニケーション力、異文化への寛容性を持った**グローバル人材**の育成
- 世界に羽ばたく**アスリート**を育成するため、経済的支援を含めた各種スポーツ関連施策の充実強化

▶ 医療・福祉

- 道内各地域で安心して医療を受けるための、地域センター病院の充実、**地域枠医師**の確保と、**総合医**の育成や**かかりつけ医制度**の充実
- 救急医療**や**周産期医療**の充実を図るため、メディカルウイングの事業枠組みの拡大と、ドクターヘリの配備体制の拡充
- 不足している看護師**を確保するため、奨学金制度の拡充や勤務体制の整備、ナースセンター事業による退職看護師の復帰支援の推進
- 介護従事者**を確保するための、労働環境や処遇の改善と、住み慣れた地域で元気に安心して暮らし続けられる、医療と介護が

連携した**地域包括ケアシステム**の充実

- 医療従事者、管理栄養士との連携強化による糖尿病・歯周病の重症化予防や、オーラルフレイル(口腔機能低下症)の社会的認知度の向上対策、切れ目ない歯科検診体制の構築など身体健康にも大きく関わる**歯科保健医療**の充実
- 高齢者が健康で活躍できるよう、札幌大等で行われている**再生医療**の研究促進と、リハビリテーション機能の充実や、**統合医療**の研究推進
- 難病**に苦しむ方々を支援するため、専門医療と地域における診療体制の確保や相談体制の充実など、総合的な支援の充実
- 障がいがある方々の就労支援や共生型住宅の拡充、バリアフリーの推進など、**障がい福祉サービス**の充実
- 肺がんなど、喫煙に伴う病気を防ぎ、全ての人が快適な暮らしができる**受動喫煙防止対策**の推進
- がん検診の普及と助成制度の拡充、診療体制の確保のほか、就労支援や緩和ケアなど、悩みに応じたきめ細かな**がん対策**の充実



4 農林水産業

▶ 農業

- TPP11や日欧EPA等による道内農林水産業への影響の継続的な検証と、経営安定対策や体質強化、輸出の拡大などに資する安定財源の確保
- 生産力**を強化し、**収益性**を高めるため、計画的な基盤整備の推進と農地中間管理機構を活用した農地集積の促進、産地パワーアップ事業の強化、共同利用施設や機械などの整備、スマート農業の推進
- 畜産クラスターの構築や自給飼料の生産拡大、酪農ヘルパー・TMR(混合飼料)など地域営農システムの整備による、本道の**畜産・酪農の競争力**の強化
- 経営所得安定対策の確立や万全なセーフティネットの構築と、農外からの新規就農者、農家後継者に対する支援や研修の充実、女性が活躍できる環境づくりなど、地域農業を担う**経営体の強化**
- 生産・加工・販売の一体化を通じて、農畜産物などの付加価値を高め、雇用と所得を確保する**6次産業化**の推進や、商工と1次産業が連携し、商品や新サービスの開発・生産を行う、**農商工連携**の取り組み推進
- 道産農産物の**国際水準GAP**を推進し、世界レベルの安全・安心な北海道ブランドの確立
- 安全な畜産物の安定供給を図るため、海外悪性伝染病の侵入

防止・まん延防止対策の強化

- エゾシカやアライグマなどの農業被害に対する対策の強化
- ジャガイモシロシストセンチュウや、環境の変化により発生する**病害虫**に対処するための、防疫体制の強化と抵抗性品種の開発推進
- 観光やグリーンツーリズム、教育と連携したホームステイなどによる、**都市と農村の交流**促進

▶ 漁業・水産業

- 道産食品の輸出目標1500億円を達成するため、**HACCP認定**の取得や**日本発水産エコラベル**の活用促進、輸出手続きの簡素化などによる、アジアやEU等への輸出の拡大
- 漁業経営の安定化と担い手の育成確保**を図るため、生産活動の基盤となる漁船、生産施設等に係る支援強化、漁業共済及び積立プラスの補償水準等の見直し、操業の効率化・省力化・省エネ化の推進と、漁業後継者に対する研修や新規漁業就業者の受け入れ体制の充実
- 水産資源を早期に回復・安定させるため、資源の状況に見合った操業体制づくりや**密漁取締**の強化、秋サケをはじめ、ヒラメやマツカワ、ナマコなどの放流効果向上に関する取り組みの推進と、災害に強いホタテの漁場づくりや海洋環境の変化に対応した**養殖技術**の開発促進
- 豊かな漁場環境を守るため、トド・アザラシなどの**海獣による漁**

業被害対策の強化と、多発する**流木被害**についての迅速な回収処理や発生抑制対策の推進

- 安全・安心な水産物を安定供給するための、屋根つき岸壁の整備など漁港の**衛生管理対策**の推進と、漁業生産の拠点となる漁港の機能を強化するための、長寿命化対策や**防災・減災対策**の推進
- 新たな養殖業や、未利用・低利用資源の活用、漁場の有効活用など、**新たな生産体制づくり**の推進
- ロシア200海里サケマス流し網漁禁止に係る対策の着実な実施と、ロシア・北方四島周辺水域における操業機会の安定的な確保



▶ 林業・木材産業

- 山地災害や地球温暖化防止、木材の生産など**森林の持つ多面的機能**を持続的に発揮させるための、植林、間伐、路網整備などの計画的な推進
- 北海道立「北の森づくり専門学院」の設置をはじめとする**林業技術者**の人材育成強化と、労働条件の改善、作業効率の向上に資する高性能林業機材の導入促進
- CLTの実用化に向けた取り組みや需要創出など、各種建築物での**道産木材の利活用**促進と、木質バイオマスのエネルギー利用の拡大



5 北海道固有の歴史・文化

▶ 北方領土

- 日ロ平和条約の締結と北方領土の返還**に向けた、北方四島における日本・ロシア共同経済活動の充実や、ロシアとの議員交流、経済・スポーツ交流の推進
- 北方領土問題の全国的な機運の醸成を図り、返還運動の若手後継者を育成するため、領土やその歴史に関する**教育の充実と啓発活動**の推進
- 北方四島交流拠点としての隣接地域の振興

▶ アイヌ政策

- 「**民族共生象徴空間(ウポポイ)**」の着実な整備と、2020年東京五輪・パラリンピックに合わせた公開による、アイヌ文化の積極的な国内外への発信
- 各地に広がるアイヌ文化を北海道が誇る固有の文化として伝承し共有するため、「民族共生象徴空間(ウポポイ)」と、その広域関連区域としてのアイヌの伝統的生活空間(イオル)の連携強化
- アイヌ文化の振興、普及啓発や、アイヌの人々の社会的・経済的地位の向上と生活や教育水準の向上を目的とした**新法の制定**

▶ 五輪・パラリンピック

- 「ウインタースポーツ王国・北海道」のさらなる発展に向けた、**札幌冬季五輪・パラリンピック**招致の実現と、世界に羽ばたく道産子アスリートを育成するための、ナショナルトレーニングセンター、国立スポーツ科学センターなど、冬季スポーツ関連施設の充実
- 市町村の経済や観光、地域スポーツの活性化につなげるための、各種スポーツ合宿の誘致促進

▶ 憲法

- 国民主権、基本的人権の尊重、平和主義の基本原則を堅持し、国民の幅広い理解を得ながら、自衛隊の明記、教育の無償化・充実、緊急事態対応、参議院の合区解消など4項目を中心に議論することによる、時代の要請に応じた**憲法改正**の実現

